

【災害発生時の行動マニュアル】

株式会社ウッドフィール

令和元年10月

放課後等デイサービス及び、児童発達支援営業時間中に営業継続が困難となるような災害が発生した場合は、各職員は落ち着いて情報収集、状況確認、安全確保を行います。

※営業時間中（10：00以降、18：00以前、土曜16：00以前）に行政による「避難勧告」又は「避難指示（緊急）」が発令された場合は、その時点で営業は終了とし、個々の利用児童のご家族等の状況を確認した上で、ご家族お引取りを基本といたします。

防災気象情報をもとにとるべき行動と、相当する警戒レベルについて

警戒レベル	防災気象情報	とるべき行動
警戒レベル5相当	・大雨特別警報 ・氾濫発生情報	何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い状況となっています。命を守るための最善の行動をとってください。
警戒レベル4相当	・土砂災害警戒情報 ・高潮特別警報 ・高潮警報 ・氾濫危険情報 ・危険度分布（非常に危険、極めて危険「紫」）	災害が想定されている区域等では、自治体からの避難勧告の発令に留意するとともに、避難勧告が発令されていなくても危険度分布や河川の水位情報等を用いて自ら避難の判断をしてください。
警戒レベル3相当	・大雨警報（土砂災害） ・洪水警報 ・高潮注意報 ・氾濫警戒情報 ・危険度分布（警戒「赤」） <small>警報に切り替える可能性が高い旨に言及されているもの</small>	災害が想定されている区域等では、自治体からの避難準備・高齢者等避難開始の発令に留意するとともに、危険度分布や河川の水位情報等を用いて高齢者等の方は自ら避難の判断をしてください。
警戒レベル2	・氾濫注意情報 ・大雨注意報 ・洪水注意報 ・高潮注意報 ・危険度分布（注意「黄」） <small>警報に切り替える可能性に言及されていないもの</small>	ハザードマップ等により、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。
警戒レベル1	・早期注意情報（警報級の可能性）	最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高めてください。

（図は気象庁資料より作成）

（1）情報伝達

<営業時間中>

- ・各管理者の指示に従い、行動に移す。職員には直接口頭で伝達。
- ・外出している職員には電話連絡。通じない場合は電子メールで伝達。
- ・保護者にはHUGメールで伝達し、電話連絡も併用。
- ・避難を行う場合で通信機器が途絶え、事業所外への避難を行う場合、事業所入口へ避難先及び避難を行っている事実を掲示する。

<営業時間外>

- ・保護者には対応方法をHUGメールで伝達し、電話連絡も併用。

<送迎時>

- ・迅速に各事業所へ連絡する。現在地、状況説明を各事業所が聞き取り、HUGメール、電話にて保護者へ連絡。
- ・各事業所管理者の指示に従い各従業員が行動に移す。

(2) 避難誘導

避難誘導については、次のとおり行う。

1 避難場所

浸水、土砂災害が起こるまでに帰宅できることを原則とし、避難場所は下記のとおりとする。事業所における土砂災害発生または災害発生の予兆が見られる場合は児童を指定避難所へ避難誘導する。

指定避難場所への避難を行う場合、通信機器が途絶え保護者への連絡が困難な場合、事業所入口へ掲示する。

2 避難誘導

避難場所までの移動距離及び移動手段は、以下のとおりとする。

	避難場所	住所	移動手段
キッズルームライチ アプリコット	呉羽小学校	富山市呉羽町 6171	徒歩 5 分、車 2 分
キッズルームレモン	神明小学校	富山市高田 147-2	徒歩 15 分、車 5 分
ミックスペリー	池多小学校	富山市西押川 1442	徒歩 15 分、車 5 分

職員は各事業所管理者の指示に従い行動に移す。管理者不在時には、職員が連携をとり、利用児の安全を最優先として行動に移す。

(3) 防災教育及び訓練の実施

- ・毎年 2 月、8 月に全従業員を対象として、防災に関する情報収集・伝達及び避難誘導に関する訓練を実施する。
- ・その他、年間の研修及び訓練計画を毎年 2 月、8 月に作成する。